

令和7年度 3 学期始業式式辞



皆さん、あけましておめでとうございます。今朝は校門でたくさんの方が元気にあいさつしてくれました。とてもよいスタートでうれしかったです。さて、今日から3学期、仕上げの学期が始まります。その始まりにあたり私からお話をしたいと思います。

大谷翔平選手のことは皆さんよく知っていますね。大谷選手で有名なことに「目標達成シート」があります。これからお話することは、5年生の道徳の教科書に載っていることですので、高学年の人は思い出しながら聞いてください。

(大谷選手の書いた目標達成シートを見ながら話をしました。興味のある方はWebで検索するとみることができます。)

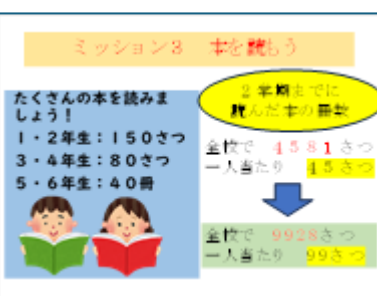
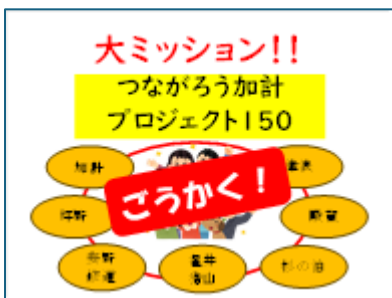
大谷選手は高校生の時に、このシートを使って自身の目標を立てました。「ドラフト1位指名8球団」と真ん中に書かれています。大きな目標ですね。次のその目標を達成するために必要だと思うことを挙げています。「コントロール」「キレ」「スピード160km/h」「変化球」「運」「人間性」「メンタル」「体力づくり」の8つです。ここまでなら、私も考えるかもしれませんが、大谷選手はさらにその8つについてそれぞれ8つ、自分が取り組むことを決めたそうです。つまり $8 \times 8 = 64$ の行動目標ですね。じっくり見たい人はぜひ調べてみてください。大谷選手の書いているものの中で、私が興味深く思ったことが



あります。それは「運」や「メンタル」という視点です。ドラフト1位指名という大きな目標を達成するために野球のことに限らずに大切なことを考えているという点です。「運」の枠を詳しく見てみると「ゴミ拾い」「部屋掃除」「審判さんへの態度」「本を読む」「応援される人間になる」「プラス思考」「道具を大切に使う」「あいさつ」と書かれています。どういうことでしょうか。目標を達成するために大谷選手が大切にしていることはつまり「だれでもできることをていねいにやりきれ人になること」ではないかと私は思いました。私たちの生活の中で、「だれでもできること」を考えてみました。



「そうじ」「あいさつ」「一生懸命勉強すること」「くつそろえ」「草取り」「人の話をしっかり聞く」などなど。(子どもたち口々に「できます」と言いながら聞く) 目標ややりたい自分は人それぞれですが、どんな目標でもこれらのことは大切だということです。これから目標を考えるとします。「だれでもできること」の中から1つでも決めて、それを丁寧にやりきってほしいです。目標達成シートが欲しい人は取りにきてくれればあげますよ。ぜひどうぞ。



最後に、今年度の3つのミッションを確認しておきましょう。1つ目の大ミッションは2学期の五サー市でまずは「クリア(合格)」です。3学期はその続きで「6年生の卒業をお祝いすること」をやりきりましょう。6年生を送る会や卒業式はもちろんですが、そこまでの日々が大事です。5年生のリーダーシップのもと、全校で力をあわせ「チーム加計」でやり切ってください。ここで6年生には特別ミッションを出します。それは「在校生に何を残すのか一物ではなく、目に見えないけれど大切なこと」について、みんなで考え答えを出してください。その答え合わせは卒業式の時に。みなさんがどんな答えを出し、在校生に残してくれるのかを楽しみにしています。

2つ目の「俳句作り」、3つ目の「本をたくさん読むこと」は引き続き頑張ってください。

仕上げの3学期におきて

つぎの学年におかって
力をつけよう



最初に話をしたように、3学期は次の学年に向かってステップアップしながら階段をのぼるときです。1年生はいよいよ2年生になりますよ。しっかりがんばってくださいね。チーム加計小、一人一人のがんばりを期待しています。

令和8年1月7日

安芸太田町立加計小学校長 萩原英子